

# 2021年度 千葉県民体育大会第二部 セーリング競技実施細則

## 1 期日

令和3年 4月3日(土)～4月4日(日)

成年男子 470級・成年女子 セーリングスピリッツ級

令和3年 4月10日(土)～4月11日(日)

成年男子 レーザー級・成年女子 レーザーラジアル級

令和3年 6月19日(土)～6月20日(日)

少年男子 420級・少年女子 420級

令和3年 7月17日(土)～7月18日(日)

少年男子 レーザーラジアル級・少年女子 レーザーラジアル級

成年男子 国体ウィンドサーフィン級・成年女子 国体ウィンドサーフィン級

## 2 会場

千葉市稲毛ヨットハーバー

〒261-0012 千葉市美浜区磯辺2-8-1 TEL:043-279-1160

## 3 実施種別・選考人員

成年男子 470級・1艇(2人) レーザー級・1艇(1人) 国体ウィンドサーフィン級・1艇(1人)

成年女子 セーリングスピリッツ級・1艇(2人) レーザーラジアル級・1艇(1人)

国体ウィンドサーフィン級・1艇(1人)

少年男子 420級・1艇(2人) レーザーラジアル級・1艇(1人)

少年女子 420級・1艇(2人) レーザーラジアル級・1艇(1人)

## 4 競技上の規定・方法

①2021—2024 国際セーリング競技規則, 日本セーリング連盟規定, 当該クラス規定, 帆走指示書およびこの実施細則を適用する。

なお, これらの規則のうち, 帆走指示書が最も優先されるものとする。

②各種目とも可能な回数レースを行う。ただし天候その他の事情によりすべてのレースが実施できなかった場合でも, それぞれの種目で1回以上レースが成立していれば, その種目は有効とする。

③レース艇は, 自己の責任において搬入, 搬出する。

④救命補助具, ライフジャケットは各自の責任において持参するものとする。

⑤帆走指示書は受付時に配布し, 艇長会議において説明する。

⑥少年男子・女子の420級競技は原則として420級で行うが, FJ級 で出場してもよいこととする。

なお, シリーズ途中での艇種の変更はできない。

⑦少年男子・女子のレーザーラジアル級競技は原則としてレーザーラジアル級で行うが, シーホッパー級スモールリグで出場してもよいこととする。なお, シリーズ途中での艇種の変更はできない。

⑧各クラス規則において義務付けられているアンカー, アンカーロープ及びパドルについては搭載しなくてもよい。

## 5 国体選手選考方法および日程

予定されるレース数は実施可能な限りとし, 競技規則付則A4低得点方式を適用する。なお, コースはトラペゾイドコース, トライアングルコース, ソーセージコースのいずれかで実施する。選考レースの結果を参考にし, 以下に記した内容に基づき, 本大会への出場選手を決定する。

①千葉県セーリング連盟理事会による選考会議において, 選考レースの結果を参考にし, 本大会への出場選手を決定する。

- ②参加申込締切日以前にナショナルチームに選抜された者は選考の際、参考にする。
- ③成年男子・成年女子においては、下記の大会成績も選手選考時に参考とする。出場した大会がある場合は受付時に申告すること。
- ・ワールド大会
  - ・全日本大会
  - ・ナショナルチーム選考レース
- ④少年男子・少年女子においては、下記の大会成績も選手選考時に参考とする。
- ・令和3年度 稲毛ウィーク
  - ・令和3年度 千葉県高等学校総合体育大会ヨット競技
  - ・令和3年度 関東高等学校ヨット選手権大会

#### 【日程】

##### 第1日目

- 8：30 受付
- 9：00 選手ブリーフィング
- 10：00 レース艇出艇
- 10：30 最初のレースの予告信号

##### 第2日目

- 8：30 選手ブリーフィング
- 9：00 レース艇出艇
- 9：30 最初のレースの予告信号

## 6 参加資格

- ①千葉県民体育大会第二部の総則5に定めるものの他、参加者は種目ごとに日本セーリング連盟バッジテストの有資格者であること。
- ・成年男子・成年女子 バッジテスト中級4級以上（ウインド含む）
  - ・少年男子・少年女子 バッジテスト初級5級以上
- ※バッジテスト未取得者は、ハーバーで開催されるヨット教室時にテストを受け取得することができる。  
詳細は、細則11の問い合わせ先へ申し出ること。
- ②令和3年度の日本セーリング連盟メンバー登録を済ませてあること。
- ③事前練習を実施する者はハーバーの安全講習会を受講し許可証を取得すること。
- ④本大会に参加する者は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが千葉県に属さなければならない。
- ※成年種別
  - ・居住地を示す現住所
  - ・勤務地
  - ・ふるさと選手制度（卒業小学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が千葉県であること）

## 7 参加申込方法

- ①電子メールにて下記期日までに担当者宛に申し込むこと。所定の参加申込書に必要事項を記入（入力）の上、参加資格に該当するバッジテストと令和3年度の日本セーリング連盟のメンバー登録証（手元に届いていない場合は、振込書）の写しを、PDFファイルにて添付すること。また、当日原本を必ず提出すること。なお、電子会員証で会員登録を行っている場合は、当日携帯電話・スマートフォンで登録証画面を提示すること。
- 期日は厳守すること。申込書締切日以降は受け付けない。
- ②ふるさと選手制度を活用する者は、ふるさと登録届・申請書が必要になるため、参加申込書と同封して郵送すること。また、参加申し込み等で不明な点は下記担当まで問い合わせること。
- ③申込書締切日
- 令和3年 3月26日（金）必着
- 成年男子470級 ・ 成年女子セーリングスピリッツ級
  - 成年男子レーザー級 ・ 成年女子レーザーラジアル級

令和3年 6月11日(金) 必着  
少年男子420級・少年女子420級

令和3年 7月9日(金) 必着  
少年男子レーザーラジアル級・少年女子レーザーラジアル級  
成年男子国体ウィンドサーフィン級・成年女子国体ウィンドサーフィン級

#### ④申込書送付先

※電子メールによる申し込みを原則とするが、やむをえない理由がある場合は郵送でも受け付ける。

千葉県立磯辺高等学校

〒261-0012 千葉市美浜区磯辺2-7-1

千葉県セーリング連盟 千葉県民体育大会第二部 担当者 三森 理史(ミツモリ マサフミ)

TEL 043-277-2211

電子メールアドレス [m.mtsmr24\[at\]chiba-c.ed.jp](mailto:m.mtsmr24@chiba-c.ed.jp)

※メール送信時、【at】を@に変更すること。

※参加申込を行った選手は、参加申込が確実に届いているか上記担当者に確認の連絡を申込締切日までに行うこと。

#### 8 参加料および保険加入について

①成年男子・成年女子 参加者1人につき2,000円

②少年男子・少年女子 参加者1人につき1,000円

【例】470級(2人)で参加の場合:参加料4,000円

※大会当日8:30より会場の大会本部受付にて徴収する。

③本大会では国体参加者傷害補償制度に加入することができないので、大会における事故・怪我等についての補償ができない。そのため、各自で必ず傷害保険等に加入すること。

#### 9 参加上の注意

○第73回または第74回国民体育大会(国体予選会及びブロック大会を含む)に、本県以外から選手・監督の資格で参加した者は、下記の場合を除いては参加することができない。

ア. 令和2年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。

イ. 結婚または離婚に係る者。

ウ. ふるさと選手制度を活用する者。(成年種別のみ)

エ. 一家転住に係る者。(少年種別のみ)

○細則7の参加申込書が受理された時点で参加条件が満たされたこととする。

○参加する選考会に係るヨットハーバーの施設使用料は、各自で清算のこと。

○海上での引続きのレースを行う場合があるので、昼食・飲み物は各自で用意すること。

○過去8年以内に国民体育大会において入賞した選手については、県連所有の艇並びにセールを使用することができる。

#### 10 その他の注意事項

①稲毛ヨットハーバーで練習する場合には、安全講習会を受講していなければ出艇することは出来ない。

②この選考会において決定した選手は、来年度の国体選手選考会まで県連所有の艇を貸出するものし、県連強化部で指定する大会・レースおよび強化練習会等に参加しなければならない。

③決定した選手から、成年6,850円・少年4,850円(スポーツ安全保険料1,850円・国体参加者傷害補償制度加入金1,000円・国民体育大会参加料(成年4,000円少年2,000円))を徴収する。

#### 11 問合せ先

①千葉県セーリング連盟 千葉県民体育大会第二部 担当者 三森 理史(ミツモリ マサフミ)

TEL 043-277-2211

電子メールアドレス [m.mtsmr24\[at\]chiba-c.ed.jp](mailto:m.mtsmr24@chiba-c.ed.jp) ※メール送信時、【at】を@に変更すること。

- ②千葉県セーリング連盟のホームページにて、今大会の実施細則・参加申込書のダウンロード、また他種目の選考会の日程が確認できる。

## 12 感染防止策

- ①大会期間中、毎日、「健康チェック」を実施する。
- ②陸上では、可能な限りマスクを着用すること（合わせて熱中症対策も実施すること）。  
マスク不着用時の飛沫感染予防（大声など）を徹底すること。
- ③ソーシャルディスタンスを確保し、密を避ける行動をとること（特に陸上時）。
- ④新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、本大会を中止する場合がある。
- ⑤大会関係者（運営・選手）は、大会2週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可とする。
- ⑥以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
  - ◎体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある）
  - ◎同居家族や身近な知人が感染症に感染した

## 13 その他

千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）は、千葉県スポーツ振興基金助成事業である。よって本大会は、千葉県スポーツ振興基金助成金の交付を受けている。

